

化学物質等安全データシート (MSDS)

MATERIALSAFETYDATASHEET 【混合物用(塗料用)】

整理番号No. 108-32200

化学物質及び会社情報

製品名 メタリーベース B A 金下地色 1 号
種類 変成アルキッド樹脂
主な用途 金属製品用・汎用製品用

会社 堀金箔粉株式会社
住所 京都市中京区御池通り御幸町東入る
担当部門 総務部 村田孝明
電話番号 075-231-5357 F A X 075-211-5357

組成、成分情報

化学物質の特定 : 混合物 毒物・劇物法該当 : 該当せず
危険有害性成分

成分名	CAS. No	含有量 (重量%)	PRTR対象	備考
キシレン	1330-20-7	16.0	1種80	
エチルベンゼン	100-41-4	16.0	1種53	
酸化チタン	13463-67-7	20~25		
メチルエチルケトオキシム	96-29-7	1未満		

危険有害性の要約

危険有害性分類 ☆引火性液体、急性毒性物質
最重要危険有害性及び影響
健康影響 ☆有機溶剤中毒を起こす恐れがある。
危険性 ☆非常に燃えやすい液体である。蒸気が滞留すると、爆発の恐れがある。
☆塗料カス清掃等に使用したウエス等は、空气中で酸化し発熱・蓄熱すると自然発火する恐れがある
環境影響 ☆環境に排出されると影響を与える恐れがある。

応急処置

目に入った時 ☆ 直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗う。瞼の裏まで完全に洗うこと。
☆ できるだけ早く医師の診断を受けること。

皮膚に付いた時

☆ 付着物を布にて素早く拭き取る。
☆ 大量の水又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。
☆ 外観に変化がみられたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。

- 吸入した時
- ・蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。呼吸が不規則か止まっている場合には人工呼吸を行う。
 - ・嘔吐物は飲み込ませない事、直ちに医師の手当てを受けさせる事。
 - ・蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ時
- ・誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受ける事。
 - ・嘔吐物は飲み込ませないこと。
 - ・医師の指示による以外は無理に吐かせない事。

【火災時の措置】

使用可能消火剤 水 「 」 炭酸ガス「○」 泡「○」 粉末「○」
その他 「 」

- 消火方法
- ・水を消火に用いてはならない。
 - ・適切な保護具(耐熱着衣など)を着用する。
 - ・可燃性の物を周囲から素早く取り除く。
 - ・指定の消火剤を使用すること。
 - ・高温にさらされる密閉容器は水をかけて冷却する。
 - ・消火活動は風上から行う。

【漏出時の措置】

- ・作業の際には適切な保護具(手袋、防護マスク、E² P²、ゴーグル等)を着用する。
- ・漏出物は密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。
- ・乾燥砂、土、その他の不燃性の物に吸着させて回収する。
大量の流出には、盛り土で囲って流出を防止する。
- ・付近の着火源、高温体及び可燃物を素早く取り除く。
- ・着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。
- ・衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。
- ・付着物、廃棄物等は、関係法規に基づいて処置をする事。
- ・河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する事。

【取扱、保管上の注意】

取扱い上の注意

- ・換気のよい場所で取扱う。
- ・容器はその都度密閉する。
- ・周辺での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。
- ・静電気対策のため、装置等は接地し、電気機器類は防爆型(安全増)を使用する。
- ・工具は火花防止型のものを使用する。
- ・作業中は、帯電防止型の作業服、靴を使用する。
- ・スプレーダストや製品が付着した布、紙、ローラー等が積み重なると自然発火する恐れがあるので、廃棄するまで水に漬けておくこと。
- ・密閉された場所における作業には、十分な局所排気装置をつけ、適切な保護具をつけて作業すること。
- ・皮膚、粘膜、または着衣に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。
- ・取り扱い後は手、顔等をよく洗い、休憩所等に手袋等の汚染保護具を持ち込まない。

保管上の注意

- ・日光の直射を避ける。
 - ・通風のよいところに保管する。
 - ・火気、熱源から遠ざけて保管する。
-

【暴露防止措置】

- 設備対策 :
 - 取扱設備は防爆型を使用する。
 - 排気装置をつけて、蒸気が滞留しないようにする。
 - 液体の輸送、汲み取り、混拌等の装置については7-スを取るように
 - 取扱い場所の近くには、高温、発火源となる物が置かれない様な設備とする。
 - 屋内塗装作業の場合は、自動塗装機等を使用する等、作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられるような設備にすること。
 - タンク内部などの密閉場所で作業をする場合には、密閉場所、特に底部まで十分に換気ができる装置を取り付けること。
- 保護具 :
 - 目の保護 : 取扱には保護メガネを着用すること。
 - 皮膚の保護 : 有機溶剤又は化学薬品が浸透しない材質の手袋を着用する。
 - 呼吸系の保護 : 有機ガス用防毒マスクを着用する。
 - その他の保護具 : 密閉された場所では、送気マスクを着用する。
静電塗装をする場合は、通電靴を着用する。

【製品の物理／化学的性質】

状態	液体 [○] , 気体 []
	個体 : 固形状 [] , 粉末状 [] , ペースト状 []
色	白色
臭気	溶剤臭
沸点 °C	136.2 ~ 144.4
蒸気圧PA	1333 32 °C
密度(比重)	1.4
pH値	該当しない。
その他	特になし

【危険性情報】

製品特数	引火点 °C : 26.0	発火点 °C : 432.0
	爆発限界%下限 : 1.1	爆発限界%上限 : 7.0
反応性・安定性情報	接触により危険性のある物質 燃焼等による有害ガスの発生 その他の反応性情報 その他の危険性情報	酸化剤 CO、Nox、低分子モノマー等の有害ガスを発生する恐れがある。 樹脂成分は空気中で酸化、発熱、蓄熱される条件があると自然発火する恐れがある。 特になし。

【有害性情報】

組成物質の有害性及び暴露濃度基準							
物質名	管理濃度	ACGIH(TLV)	IARC	その他	有害性		
キシレン	100 ppm	100 ppm		LD50(Oral) 4300	mg/kg rat		
エチルベンゼン		100 ppm		LD50(Oral) 3500	mg/kg rat		
酸化チタン		10 mg/m3					
メチルエチルケトキシム				LD50(Oral) 930	mg/kg rat	感作性	

組成物質に関するその他の有害性情報
特になし。

製品に関する有害性情報
製品としての安全性試験は行っていない。

【環境影響情報】

- ・漏洩時、廃棄等の際には環境に影響を与える恐れがあるので取扱に注意する。
- ・特に、製品や洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処する事。

【廃棄上の注意】

- ・廃塗料、容器などの廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。
- ・容器、機器装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さない事。
- ・廃水処理、焼却等により発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法律に従って処理を行うか、処理を委託する事。
- ・廃塗料等を焼却処理をする場合には、珪藻土に吸着させて、開放型の焼却炉で少量づつ焼却する。

【輸送上の注意】

共通事項	・取扱及び保管上の注意の項の記載に従うこと。 ・容器漏れのない事を確かめ、転倒、落下、損傷がない様に積み込み、荷崩れ防止を確実に行う事。
陸上輸送	・消防法、労働安全衛生法、毒劇法に該当する場合は、それぞれの該当法律に定められている運送方法に従うこと。
海上輸送	・船舶安全法に定めるところに従うこと。
航空輸送	・航空法に定めるところに従うこと。
国連番号	1 2 6 3

【主な適用法令】

労働安全衛生法	危険物 有機溶剤中毒予防規則	引火性の物 第2種有機溶剤
消防法	第4類 第2石油類	(非水溶性)
船舶安全法	高引火点引火性液体	

【その他主な引用文献】

日本塗料工業会編集「原材料物質データベース」
溶剤ポケットブック
危険防災救急便覧
国際化学物質安全カード（ICSC）
N I S O H [R T E C S]
化学工業日報社「化学品安全データブック」
日本科学会編「化学防災指針集成」

【注意】

この情報は新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
記載内容は現時点で入手出来た資料や情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確さ、完全性を保証する物ではありません。
注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですが、特別な取り扱いをする場合には、新たに用途、用法に適した完全対策を講じた上で実施願います。
すべての化学製品には未知の有害性があり得るため、取り扱いには細心の注意が必要です。
御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるよう御願ひ申し上げます。